

讃岐香川の様々な文化発展を応援します。

2017

春

3月1日発行(季刊)



茶室設立20周年記念茶会

財団の茶室 美藻庵・晴松亭はおかげさまで満20年を迎ました。手探りで始めた貸し茶室の運営も、月釜や月に一度の喫茶室、更には大茶会などを経て、流派等に関係なく多くの方にご利用いただけるようになりました。深く感謝申し上げるとともに今後ともよろしくお願ひします。

立春を迎えて記念茶会を開催して下さった武者小路千家家元不徹斎宗匠と茶室美藻庵。(4頁に関連記事)

茶室 美藻庵・晴松亭の更なる10年

財団茶室設立二十周年記念茶会「武者小路千家の春」をお迎えして
3月から5月までの茶華道・イベント情報
財団のお知らせ

茶室設立二十周年を迎えて

美藻庵・晴松亭の更なる10年

当財団の茶室「美藻庵」「晴松亭」は今年、設立二十周年を迎えましたが、去る一〇〇六年文化通心春号に、「茶室 美藻庵・晴松亭の10年」と題して、記念の特集紙面を組んだことがありました。

記事の冒頭は「設立者の中條晴夫の遺志により始まりました茶室を中心とした文化振興の活動も10年をひとくぎりでやっとスタートラインに立ったという感があります。」と書き起こし、「讃岐の茶室として多くの方々に認知して頂き、様々な工夫でご利用頂き、活動の実績や方向性も少し見えてきたのではないかと思います。日本の心、讃岐の心は伝統文化の中に残されており、今後世界に向かうためにも改めて学ぶべき内容が多いのではないかと思います。」と思いを述べ、そして、「今後とも微力ながらそうした文化の拠点となりますよう財団経営に対してもお力添えをいただきたく、「皆様のご指導ご鞭撻をお願い申し上げます。」と筆をおきました。そして、あれから、更に十年の区切りの年を迎えて、前述の「十年ひとくぎり」に倣つて、更に重ねた十年間の茶室での活動足跡を振り返つてみることにいたしました。

思いを形にしていただきました

全国でもあまり例がないと言われる、一般に公開された本格的な茶室の構想は、四国香川の経済界、金融業のトップに身を置きながら、郷土の文化振興に対する思いを深くした財団の設立者・中條晴夫によるものでしたが、京都の数寄屋研究所の木下孝一棟梁によつて完成されました。

全国に七十席近い数の茶室建設に携わ

つてきました棟梁は「武者小路千家のお家元や芳野先生にご助言をいただきながら中條様のご主旨である、文化の継承と創造に寄与する公開の茶室という特性にかなうような」いうなれば、「不特定多数の方々がお使いになる、一度に大勢のお客様を迎えて支障なくおもてなしできる」ことに重きを置いて、ご苦心を重ねていただきました。

確かに、その時々のお客様人数の都合により、晴松亭の八、六畳の広間をつなまを迎えることができ、出入りは小間だけです。茶会だけでなくサロンコンサートやアフタヌーンティー、パーティの会場にお使いいただいたことも多々あります。（香川の地域文化の継承と発展に努めた団体個人を顕彰する財団賞の授賞式や、より広い分野の芸術文化活動を応援する助成金交付団体認定書授与式が、毎年、財団の創立記念日に執り行われ、陪席はその日の晴れ舞台となって、陪席した役員たちの祝福の拍手が響きます。）各部屋ごとの空間に伸縮の自在性をもたせ、お客様の移動にも支障がなきようとの知恵と工夫は、実際に使ってみたわかる棟梁の行き届いた仕事の数々。

ご利用いただいた各席主の方々から、この利便性を喜んでいたぐ度に、それらの再認識を深めてまいりました。

他にも、建築基準法による建蔽率の制約、他の建物と隣接しているため火災時の延焼防火、後々の修理時の経済性、もちろん耐震対策など、棟梁の匠の技はソフトラーブに貴重な知識や経験に基づいた配慮がたくさんあったことは申しますが、それでもありません。何事によらず、目立たず支障なくは、簡単そうで最大の難しさを含み、奥の深い作業に裏付けられて実現したものと痛感いたします。

板の間式の立札席は部屋の周囲に畳腰掛を造り付け、センターを広くとつて追加の机や椅子を持ち出せるようになっています。茶会だけでなくサロンコンサートやアフタヌーンティー、パーティの会場にお使いいただいたことも多々あります。

貴人口の上がり端にもなっています。さらに、この席の畳を変えると堀炬燵式に足を入れて座ることができようになります。

形を大切に受け継いできました

茶室も露地もこの二十年の歳月に馴染んで、茶室の土壁がすつかり落ち着いた表情を見せ、定期的に手入れされてきた露地の風景も美しい一体感を醸しだしています。障子や畳はことあるごとに、あるいは、厨房の器具は機能アップを図った新調が繰り返されましたが、元のままにさりげなくを心がけてきました。それでも、玄関を開けるなり新しい蘭草の匂いの漂う清々しさや、真っ白な障子紙を透かして明るむ陽光の温かさに、手入れの大切さを改めて思われる度々でした。（言わずもがなではありますが、季節ごとに入れ替える襖の唐紙や簾戸のヨシを張り替えたり、簾や露地の草履、笠、円座などの点検や調達に気を配つてまいりましたし、また、茶室の貸し事業には、皆さまの目に触れて感じただける手間だけではなく、炉壇の灰作りや懐石料理什器の手入れなど一般に目立たずとも、お茶事に重要な役目を果たす陰のお仕事も多々あります。）

形が種々の行事を生んできました

美藻庵・晴松亭の二十年を日々変わることなく日々新しく過ごしてきた幸せを思いながら、ここを拠点として活動して参りましたことに目を向けてみますと、武者小路千家家元千宗守不徹斎宗匠の席抜き茶会を初点として十年を経て、それから、さらなる十年の間に、さまざまに茶会が催されました。

まず、定期的なものに財團の月金があ

ります。初釜、ひな祭り、七夕、朝茶、夕ざり、夜咄など季節にちなんだ趣向で続けて来ましたが、近年は少人数の茶事の雰囲気を味わっていました。これは、様茶会がご好評を得ています。これは、濃茶を練るのもお薄を点てるのも亭主みずからという形式で、亭主と客、主客と連客、互いの距離を縮めて一座建立とうわけです。

また、折あるごとに、ご縁をつてに、いろいろな方に茶席を持つていただき

きました。

あ・うんの数寄大茶会が連続十回、ぐられる昨今に、武者小路千家家元後嗣千宗屋若宗匠ご考案のモダンでシンプルな茶事のできる立札卓で、茶机「天遊卓」に遊ぶと題した講演と茶会、若宗匠と林屋晴三先生（東京国立博物館名譽館員）のお茶席、若宗匠と家元教授・芳野宗春先生の時知らずの茶を楽しむ茶会など、など、みなさんに喜んでいた機会がたくさんありました。

晴友会の研修旅行で訪ねたご縁がもとで、北村美術館茶会や大西清右衛門美術館茶会が実現したり、今年の秋には野村美術館茶会も開催のお約束を頂いております。それぞの館長さんが亭主になつて貴重な館蔵品お持ち出しの茶会です。

初釜に数寄屋研究所心傳庵木下孝一棟梁にお出ましいただいたこともありま

す。それぞの館長さんが亭主になつて貴重な館蔵品お持ち出しの茶会です。

貸し茶席でお使いいただいたものも記念の茶会茶事だけでなく、茶道や能管、連歌のお稽古や講習会、サロンコンサート、花展や日本画展、源氏物語を読む会、中には、和の空間を体験したいと見学に訪れた奥さま会もあり、ご利用は多岐にわたり様々でした。

形にした思いを新たにして

講岐の茶室として認知されてきたことで、微力ながら茶の湯文化の発展にも貢献できますことは本当にうれしいことです。

講岐香川の様々な文化を応援し、文化

を継承発展させ続けていきたいと財團創立者・中條晴夫の意に沿つた活動を続けております内には、平成二十二年度香川県文化表彰で香川文化芸術選奨受賞という大変名誉な出来事もありました。これまでのみなさまの温かいご支援に感謝しながら、設立動機を「文化は人なり」と表現した中條晴夫の言葉に思いを新たにしました。どの活動歴を述べましても、全て、多くの担い手のみなさまのご協力やご参加あつてこそのイベント成果です。講岐香川の様々な文化を応援しつつ、文化を発展させていくための一助となるよう精進していきたいと、重ねてのこれから、みなさまのご指導ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。

思わぬ小っちゃ形にもなりました

門から入つて右側に枝ぶりも涼やかな赤松が二本、石垣に囲まれて植えられています。

ここにあつた初代の「門かぶりの松」を以て作つた茶杓を、茶室設立二十周年記念の形にして配らさせていただきました。

我が子の様子を確かめるように、茶室の一番確かな席（点前座）で濃茶を練つて

財団茶室設立二十周年記念茶会

「武者小路千家の春」をお迎えして

三月（三月～五月）

財団行事予定

（三月～五月）

◆書道教室

毎月第一・第三金曜日
森本義人先生

◆懐石講座

三月三日（金）・十七日（金）午前十時～十二時
山本勝先生

◆和菓子講座

三月七日（火）午前十一時・午後三時
高橋初乃先生

◆ヤングヤング（子供茶の湯講座）

三月十一日（土）午後一時
山下純子先生

◆三月月釜

三月二十日（月）
五人様茶会
美藻庵 晴松亭（当財団茶室）

◆日時

三月二十一日（火）午前十時～午後四時迄
裏千家 百々路宗寿

◆茶席

濃茶・薄茶・点心席

◆会費

五千円
入席時間ご案内（各席一時間十五分を予定）

◆第一席

A席・B席 九時

◆第二席

A席・B席 十時三十分

◆第三席

A席・B席 十一時十五分

◆第四席

A席・B席 十二時四十五分

◆月に一度の喫茶室

毎月第三火曜日
三月二十一日（火）午前十時～午後四時迄
自由なお時間にお出掛け下さい。
ランチは要予約です。

◆四月

◆ヤングヤング（子供茶の湯講座）

山下純子先生

◆書道教室

毎月第一・第三金曜日
森本義人先生

◆四月月釜

五人様茶会
四月七日（金）・二十一日（金）午前十時～十二時

◆野山の花便り

四月一日（土）・八日（土）・二十二日（土）
午後一時～

◆お茶席にて桜狩はいかがでしようか。

自分自身の心の花も開いていただこう。
とお待ちしています。

立春を迎えて「一陽來復」を寿いでのお茶会をという事で、何重にもおめでたいお茶席をとお考え下さった家元のご配慮で、お家元のご好意で早朝より京都から出張して料理を担当して下さった柿傳の皆様を始め、各職分家の宗匠方にもまだ夜が明けぬうちにご準備いたしました。春の茶会が始まりました。

当日は晴松亭の広間では、職分家の皆様による薄茶席に始まり、美藻庵にてお家元の濃茶席。最後に立札席で、お家元の奥さまが点心席の亭主をして下さいました。

薄茶席の床は、十二代愈好斎宗匠の「福の花隨春」。花入れは李朝の徳利に姫ヤブツバキと山茱萸。香合は長入の鳥とシンプルにまとめていただきました。干菓子は大坂らしいお菓子をと、岩おこしに少し甘みを加えてという特注品をご用意下さいました。

お点前は佐伯久徳先生、半東は芳野宗春宗匠、後見は木津露真宗匠という、普段では考えられないようなお茶席で、和やかになりました。

が並んでいました。

「遠仁者疎道 不苦者有智」仁遠き者道に疎し、苦有らざる者智有りという慈雲尊者の楽しくも含蓄のあるお軸とご趣向に、お客様も喜んで下さいました。（写真・右）

立春を迎えて「一陽來復」を寿いでのお茶会をとお考え下さった家元のご配慮で、お家元のご好意で早朝より京都から出張して料理を担当して下さった柿傳の皆様を始め、各職分家の宗匠方にもまだ夜が明けぬうちにご準備いたしました。春の茶会が始まりました。

さらにお濃茶は、お家元が自らお点前に下さり、お客様も感激しながら問答をされておられました。財団でも、ご指導いただく事はあつても、お家元が美藻庵の点前座でお点前して下さるのは初めての事だったのです。改めて二十年の月日を思い返しました。

続いての点心席では、和加子夫人にご先導していただき、財団からもご挨拶の機会を頂戴致しました。立札席の床飾りは、お家元のお持ち出しで京都での初釜が再現されたようでした。（写真・左）

そして、恒例の福引きは、お年玉として各席分の一箱と横物をご用意して下さり、床に飾った鳥の香合や置物などもご提供下さいました。また、山田松香木店の匂い袋は、お家元からお客様全員に頂戴して皆様にお喜びいただきました。

ささやかながら財団も茶杓を記念のお土産と致しましたが、これは、茶室竣工当初から十九年間、玄関の脇にあつてお客様をお迎えた赤松を材料に作った物でした。

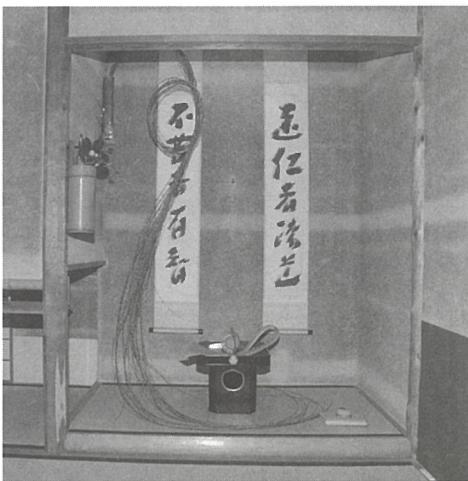
今回の茶会は、武者小路千家不徹斎宗匠よりご指導、ご配慮いただいて、なんとか実現することが出来ました。また、和加子夫人を始め、伝統的職分家の皆様にも大変感謝致しております。

ご参加下さいましたお客様にも御礼申し上げます。また次の十年に向つて精進して参りますので、ご指導ご鞭撻をいただきま

すようお願い申し上げます。

お茶席にて桜狩はいかがでしようか。

自分自身の心の花も開いていただこう。
とお待ちしています。



茶華道ガイド

表千家同門会香川県支部 ☎ (087)845-4638

- 3/5 第11回茶の湯文化にふれる市民講座
講師：千家十職 土田半四郎
高松市生涯学習センター 無料 12:00～15:30
- 5/14 四季茶会 席主：松井宗政
中條文化振興財団 600円 9:00～15:00
- 香川大学表千家流茶道部 ☎ (090)7629-4659

- 3/19、4/16、5/21
月釜 龍光塾 500円 10:00～14:00
- 華道一生本流 ☎ (090)5141-0750

- 5/3～4、6～7 華道一生本流いけばな展2017
香川県文化会館 前売400円・当日500円
9:00～16:00 (3日のみ10:00～)
茶席 500円 9:30～15:30(3日のみ10:00～)

茶道裏千家淡交会香川支部 ☎ (0877)62-0798

- 3/12 月釜 席主：尾崎宗博
坂出勤労福祉センター 500円 10:00～14:00
- 3/19 月釜 席主：稻毛宗敏
善通寺樟蔭軒 500円 9:00～14:00
- 3/19 月釜 席主：氏家宗鶴
多度津資料館 500円 10:00～15:00
- 4/16 正御影供 席主：善通寺教授者 (供茶：山下宗澄)
総本山善通寺 500円 10:00～15:00
- 4/29 濱戸大橋展望茶会 席主：坂出分会
坂出番の州公園 300円 10:00～15:00
- 4/29 若葉茶会 席主：観音寺教授会青年部共催
洛日館 無料 9:00～15:00
- 5/4 お城まつり 席主：川原宗紀
丸亀生涯学習センター 500円 10:00～15:00

- 5/14 月釜 席主：片岡宗初
坂出翠松閣 500円 10:00～14:00
- 5/14 バラ園茶会 席主：坂出分会
坂出番の州公園 300円 10:00～15:00
- 5/14 月釜 席主：青年部善琴班
善通寺樟蔭軒 500円 9:00～14:00

茶道裏千家淡交会高松支部 ☎ (087)861-3136

- 3/5 月釜 席主：今井宗喜 中野天満宮
前売600円・当日700円 9:00～15:00
- 3/25 玉楮象谷忌茶会 席主：中山宗満
玉藻公園披雲閣 900円 9:00～15:30
- 4/2 月釜 席主：横倉宗翠 中野天満宮
前売600円・当日700円 9:00～15:00
- 5/7 月釜 席主：長尾宗美 中野天満宮
前売600円・当日700円 9:00～15:00

三癸亭賣茶流 高松仙友会 ☎ (087)833-0347

- 3/26 玉楮象谷忌茶会 席主：石原恵子社中
玉藻公園披雲閣 900円 9:00～15:30

茶道石州流琴松会 ☎ (087)888-5311

- 5/14 栗林公園月釜 席主：茶道石州流琴松会
栗林公園掬月亭
前売600円・当日700円 9:00～15:00

茶道石州流宗家 ☎ (087)881-2858

- 5/3～4 たかまつ春のまつりフラワーフェスティバル
主席：久保宗照
中央公園 400円 10:00～15:00
- 5/5 玉藻公園一般開放記念 席主：久保宗照
玉藻公園 350円 10:00～15:00

石州流讃岐清水派石州会 ☎ (087)898-6569

- 4/16 創立80周年記念茶会 席主：山崎宗寿、磯部宗元
玉藻公園披雲閣 1,100円 9:00～15:00

武者小路千家香川官休会 ☎ (087)851-2258

- 3/5 香川官休会月釜 席主：三好宇太郎
無量寿院 600円 9:00～15:00
- 5/7 香川官休会月釜 席主：西村純子
無量寿院 600円 9:00～15:00

石清尾八幡神交會 ☎ (087)833-8356

- 5/3 石清尾八幡宮春季茶会
主席：武者小路千家 岡田和恵
石清尾八幡宮 600円 10:00～15:00

高松市香南歴史民俗郷土館 ☎ (087)879-0717

<由佐城月釜茶会>

- 第2研修室 (和室) 当日500円 9:30～14:00

3/19 主席：豊島宗喜 (裏千家 川原宗津社中)

4/16 主席：熊野宗翠 (裏千家)

5/21 主席：宮田宗靖 (武者小路千家)

中條文化振興財団 ☎ (087)826-3355

- 3/20 3月月釜 五人様茶会 5,000円
主席：裏千家 百々路宗寿

- 4/9 4月月釜 五人様茶会 5,000円
濃茶：武者小路千家 岡田和恵
薄茶：石州流讃岐清水派石州会 三野宗悦

- 5/28 5月懸釜「新風茶会」 25,000円
濃茶：武者小路千家元後嗣 千宗屋宗匠
薄茶：武者小路千家 佐伯久徳先生

以上の茶会はいずれも点心席を含みます。

詳細は、財団行事予定・最終ページをご覧ください。

イベントガイド

坂出市建設経済部産業課にぎわい室 ☎ (0877)44-5015

- 3/4 さかいで里山めぐり・常山編
坂出市觀光案内所 9:45～●
- 3/19 悲運の帝 崇徳上皇のゆかりの地をめぐる
坂出市觀光案内所 9:30～●
- 4/16,5/21 崇徳上皇の足跡と国宝神谷神社をめぐる
坂出市觀光案内所 9:30～●
- 4/18 与島観音めぐり
坂出市觀光案内所 9:00～●
- 4/23 さかいで里山めぐり・春の城山編
坂出市觀光案内所 9:00～●
- 4/29 濱戸大橋展望茶会 前売300円 10:00～15:00
- 5/28 出張！なんでも鑑定団in坂出
坂出市市民ホール 13:30～■ (事前申込要)
- 6/1～14 かわつ花菖蒲園一般開放 かわつ花菖蒲園 9:00～■
- 6/4 かわつ花菖蒲祭り 9:00～■
- 6/11 かわつ花菖蒲茶会 300円 10:00～15:00
- 6/3 さかいで三島物語～与島・小与島編～
坂出市觀光案内所 9:00～●
- 坂出市民ホール ☎ (0877)45-1505
- 4/2 フレンドシップ コンサート 11:00～●
- 5/20・21 株式劇団マエカブ 第6回本公演 時間未定●
- 5/28 坂出市市制施行75周年記念事業「出張！なんでも鑑定団in坂出」 13:30～(応募)

坂出市民美術館 ☎ (0877)45-7110

- 3/7～26 第31回現代仏像彫刻展 9:00～■
- 4/15～16 第55回 坂出華道連盟華展 9:00～■
- 4/22～5/14 坂出市民美術館選 春のロビー展 9:00～■
- 5/18～21 トールペイント作品展 9:00～■
- 5/27～6/18 さかいでの四季フォトコンテスト2017 9:00～■

かまどホール ☎ (0877)46-2178

- 3/4～26 紀太理光・紀太隆志 紀太兄弟2人展 10:00～●
- 4/8～30 米寿 谷本重義洋画自選展 10:00～●
- 画集第3集出版記念 10:00～●

- 5/3～28 藤原和と若手備前焼作家12人による
第6回備前焼陶展 10:00～■
- 6/3～25 藤の会 日本画展 10:00～●

サクラートたどり(多度津町民会館) ☎ (0877)33-3330

- 3/11 第5回尽誠アートフェスティバル 魁
ロビー展示10:00～、ホール公演 13:30～■

- 3/11 第21回尽誠学園高等学校吹奏楽部定期演奏会
17:30～■

- 3/19～20 第38回せせらぎ会ミュージックコンサート
10:00～、13:30～■

- 6/4 レーモンド松屋、渡辺要、葵かを里ライブ
14:00～●

丸亀市文化観光課 ☎ (0877)24-8822

- 2/26～3/5 平成28年度丸亀市若手芸術家支援事業
indeed... indeed... うべなるかな 森かおり作品展

- 丸亀市猪熊弦一郎現代美術館2F造形スタジオ
10:00～■

- 3/11 平成28年度丸亀市若手芸術家支援事業
筒井志帆 Violin Recital
丸亀市民会館大ホール 14:00～●

- 5/3、4 第68回 丸亀お城まつり
丸亀城内外一円 10:00～■

丸亀市文化協会 ☎ (0877)24-8822

<丸亀お城まつり協賛市民展>
丸亀市生涯学習センター 9:00～■

4/23～27 書道展 1Fギャラリー

4/30～5/4 絵画展 1Fギャラリー

5/3～4 華道・お茶・工芸・バラ展・フラワー・

着物・デザイン他

丸亀市猪熊弦一郎現代美術館 ☎ (0877)24-7755

~5/28 [企画展] 開館25周年記念 MIMOCAコレク

ション じつはいろいろあるんです！(仮称)

10:00～●

会期中の日曜 キュレーターズ・トーク

14:00～■

- ~5/28 [常設展] 猪熊弦一郎展 (仮称) 10:00～●

丸亀市民会館 ☎ (0877)23-4141

- 3/11 丸亀市若手芸術家支援事業 筒井志帆
Violin Recital 大ホール 14:00～●

- 3/26 丸亀市少年少女合唱団
第15回定期演奏会 中ホール 14:00～●

- 3/28 丸亀市民会館閉館記念 さだまさし
アコースティックコンサート2017
大ホール 18:00～●

- 3/31 丸亀市民会館閉館記念式典
大ホール 18:30～■(要申込)

丸亀市総合文化会館(アリックス) ☎ (0877)86-6800

- 3/26 いつでも元気が出るコンサート
吉田正記念オーケストラ・60人編成のマントバーニー・パーシーフェイス型ムードオーケストラ 大ホール 14:00～●

- 4/23 第20回琴修会 大正琴の集い
大ホール 12:00～■

- 4/29 平成29年度全国吟詠コンクール香川県
予選大会 大・小ホール 9:00～■

- 4/30 名作inシネマ「オケ老人！」映画上映会
大ホール 10:30～、13:30～●

- 5/21 2017丸亀ふるさと味な(味わい)祭り
郷土芸能発表&郷土料理・バザー
大ホール 12:00～■

あーとらんどギャラリー ☎ (0877)24-0927

- 4/23～5/14 筆塚稔尚展 10:00～■

- 5/21～6/18 桜井伸也展 10:00～■

善通寺市教育委員会生涯学習課 ☎ (0877)63-6328

- 4/29 古墳の日 王墓山古墳・宮が尾古墳・
野田院古墳 8:30～(予定)■

- 5/5 獅子舞大会(讃岐宮) 讃岐宮 10:00～■

観音寺市民会館 ☎ (0875)23-3939

4/1より開館 様々な開館記念事業が開催されます

イベンガード

香川県立ミュージアム ☎ (087)822-0247

- ~4/9 アートコレクション 3つの断章
一井上孟・青峰重倫・田中岑の1930年代常設展示室4・5 9:00~●
- ~4/16 香川県青年教育の父 伊賀小四郎常設展示室1 9:00~●
- 4/4~6/25 アートコレクション 交錯する都市 NY常設展示室2 9:00~●
- 4/15~6/4 クロスポイント／交差する視線 20の表現特別展示室他 9:00~●
- 4/15 ラウンド・トーク「現代のアートを読み解く」香川ゆかりの作家たちが、それぞれの表現から現代のアートの可能性をさぐります
講堂 13:30~■(事前申込要)
- 4/21~5/28 松平左近 - 高松藩を救った英才 -常設展示室1 9:00~●
- <瀬戸内歴史民俗資料館>
3/18~6/18 昭和のお葬式とお墓 9:00~■

レクザムホール ☎ (087)823-3131

- 3/19 KFC (かがわ・F・チャンバーオーケストラ)
第2回演奏会 大ホール 15:30~●
- 4/8 ミュージカル「キューティ・ブロンド」
大ホール 18:00~●
- 4/14 夏井いつき 句会ライブ
大ホール 19:00~●

菊池寛記念館(サンクリスタル高松) ☎ (087)861-4502

- 3/4 文芸講座「讃岐と写楽(写楽は讃岐の豪商だった)」 講師: 安藝育子
3階第1集会室 13:30~■(先着80名)
- 3/4~12 ☆菊池寛アーバーサリー「菊池寛忌」☆
菊池寛忌(3/6)を記念して各種イベント開催
「ブライりきくちかん」菊池寛及び菊池家ゆかりの地を歩いて巡る
中央公園の菊池寛銅像前集合 13:30~■
(定員15名、事前申込要、小学生以上)
- 3/8 書道教室「菊池寛の名言を書こう!」
講師: 田畠豊久(前高松市歴史資料館長)
3階第1集会室 13:00~■
(先着20名、事前申込要、書道具一式持参)
- 3/11 朗読劇「菊池寛劇場」
～菊池寛の名作を見て楽しむ朗読劇～
出演: 劇団ドラマ・サロン、香川オーラ
少年少女合唱団、高松年金コーラス
演出: 「難破船」「うばすて山」他
3階視聴覚ホール 13:00~■(先着200名)
「かるたで遊ぼう!」 内容: 菊池寛記念館オリジナル「きくちかんかるた」「啄木かるた」(復刻版・中原淳一/画)など
3階第1集会室 13:00~■(先着15名、小学生以上)

高松市生涯学習センター ☎ (087)811-6222

- 3/11 國際理解講座～外国人から見た高松(日本)の印象～ 大研修室 13:30~■
- 3/12 地図を通してみる「高松」の400年 大研修室 13:30~■
- 3/23 まなび映画CAN⑫ 漫才ベストコレクション第5集&昭和名人芸大全・楽日 多目的ホール 13:30~■
- 3/25 おはなしコンサート 多目的ホール 13:30~■

高松テルサ ☎ (087)844-3511

- 3/12 高松テルサカルチャー講座無料体験
高松テルサで開講している様々な講座の無料体験他 10:00~(講座毎に異なる)■
和菓子体験講座
屋島ではちみつ採蜜体験!! 9:30~ロビー集合
- 4/8 うたごえ音楽イベント2017(団塊世代向け歌声喫茶)
テルサザ・シェラトン 19:00~
- 5/13 第4回ノルディックウォーク 9:30~
- 5/16 うたごえ音楽イベント2017(ボーカルバンドコンサート)
テルサザ・シェラトン 15:00~
- 5/20 テルサ映画祭「オケ老人！」 13:00~
- 5/21 丸亀市民吹奏楽団 高松テルサ ファミリー コンサート テルサホール 13:00~
- 5/28 着物でおでかけ(栗林公園) 栗林公園観光事務所 ☎ (087)833-7411

3月下旬~4月上旬
2017栗林公園春のライトアップ 18:00~●

玉藻公園 ☎ (087)851-1521

- 3/25・26 第34回香川の漆器まつり・象谷忌茶会
披露会 漆器まつり9:00~
象谷忌茶会 9:00~15:30
25日: 裏千家淡交会、
26日: 三癸亭賣茶流高松仙友会
- 5/3 披雲閣百年記念寄席 大書院
一般開放記念無料開放
(高松城鉄砲隊演武、親子クイズラリー)
- 5/5 5/26 菊作り講習会 杉の間 9:30~

高松市文化財課 ☎ (087)839-2660

- 3/19 ふるさと探訪「御殿から檀紙を歩く」
(予定) 集合場所未定 9:30~■
- 3/19 高松城鉄砲隊 演武披露
玉藻公園園の馬場 10:30~(入園料要)
- 3/11~4/9 第90回植木市(植木盆栽類の展示即売)
玉藻公園二の丸跡 9:00~(入園料要)

桜の開花時期に合わせて 玉藻公園桜見物

- 4/23 夜間無料開放 桜の馬場 17:30~■
- 4/23 東谷農村歌舞伎公演 平尾八幡神社境内
農村歌舞伎小屋「祇園座」 10:00~■
- 5/5 玉藻公園 一般開放記念無料開放
玉藻公園 5:30~■

高松市文化芸術振興課 ☎ (087)839-2636

<サンポートホール高松>

- 3/4、5 第6回サンポートホール高松
デビューリサイタル

第1小ホール 各日14:00~●

5/5 こどもの日のこどものためのコンサート
第2小ホール 14:00~■

<高松国分寺ホール>

- 3/4 TOKウインドオーケストラ定期演奏会

14:00~●

3/11 舞台芸術祭 13:00~■

4/8 桂雀太独演会 14:00~●

4/15 昭和ノスタイルジアコンサート 18:00~●

4/30 国分寺マルシェ &みんなのステージ

10:00~■

5/5 子どもの日イベント 14:00~■

5/7 アニソンGOインフェスティバル 10:00~●

5/13 演劇入門セミナー 10:00~■

6/10 うたごえホール 14:00~■

NHKふれあいギャラリー ☎ (087)825-0160

4/4~9 押し花 & レカンフラワー展

押花サロンおいでグループ 9:30~■

5/9~14 月光墨の影展(水墨画、水彩画、油彩画、写真)

風の香り会 9:30~■

5/30~6/4 可愛い鳥達(鳥の造形物)

絵画造形教室アトリエK 9:30~■

かをり園 ☎ (087)821-5957

4/5~9 古今茶之湯総合展 恒例となりました

新古茶道具五百余点を一同に展示即売

致します。(大特価コーナー設置)

御坊町福善寺2階 10:00~■

桜ショッピング高松店 ☎ (087)831-8866

4/5~11 「横尾と見 陶器展」茶碗や皿、花器、壺など

10:00~■

ギャラリー-en ☎ (087)851-3711

3/9~18 内田鋼一 作品展 10:00~■

5月 望月通陽 作品展 10:00~■

珈琲倶楽部 櫻 ☎ (087)823-0160

3/1~26 「デザイン? ART?」 -makoの軌跡-

10:00~■

4/1~16 三人展「JEWELRY BAG ACCESSORY 組紐 OBJET」

10:00~■

5/2~14 大西典子ガラス作品展 10:00~■

内町ギャラリー Tamamo ☎ (087)822-1037

5/2~7 「絵画 三人展」油絵、日本画他 10:00~■

5/23~24 手作り大好き展 9:00~■

ギャラリーFine Art 21 ☎ (087)861-4318

3/7~12 香川大学大学院教育研究科修了作品展

「北風と太陽」をモチーフにした油絵8点

11:00~■

4/11~16 曽根三千代展 新制作協会会員の作者に

よるアクリル画、パステル画など25点

11:00~■

高松市香南歴史民俗郷土館 ☎ (087)879-0717

3/25~4/9 企画展「収蔵品展～暮らしの手帖～」

2F市民ギャラリー 9:00~■

4/15~5/21 第12回 城山(じょうざん)まつり

2F市民ギャラリー 9:00~■

5/26~28 第39回 香南さつき展(予定)

2F市民ギャラリー 9:00~■

高松市塩江美術館 ☎ (087)893-1800

~4/16 [平成28年度 第Ⅲ期常設展]

光とその表現 9:00~●

3/4~4/9 [企画展] 春色-DIARY-展 9:00~●

4/18~5/28 [企画展] 山なみ芸術祭関連企画

井本英樹展(仮) 9:00~●

4/22~8/6 [平成29年度 第Ⅰ期常設展] 江戸健

-色彩のシンフォニー 9:00~●

高松市石の民俗資料館 ☎ (087)845-8484

~3/26 収蔵品展「手しごとの石工用具」

企画展示室 9:00~■

3/18 石原崇子・岡田知子 スプリングコン

サート ~春風薫るヴァイオリン&ピ

アノデュオのタベ~

エントランスホール 18:30~●

4/7~16 共催展「萌展」企画展示室 9:00~■

4/29~6/11 企画展「グアテマラ!民族衣装コレク

ション~伝統の技と色彩~」

企画展示室 9:00~●

5/20 フランス歌曲ソプラノ(仮)

エントランスホール 18:30~●

3/10、4/14、5/12 古文書を読む会

(H28年度11回、H29年度1、2回)

江戸時代の和歌等を読み解いて

講師: 加藤優(元徳島文理大学教授)

講座研修室 14:00~教材費要

土庄町教育委員会 ☎ (0879)62-7013

土庄町芸能まつり

中央公民館大ホール 13:00~■

4/7 尾崎放哉忌 西光寺 10:30~■

さぬき市志度音楽ホール ☎ (087)894-1000

3/12 濑戸フィル室内楽コンサート 14:00~●

4/23 New Artists Recital Vol.25

リトルナーレピアノ三重奏団 14:00~●

東かがわ市教育委員会生涯学習課 ☎ (0879)26-1238

3/5 南ファミリー劇団公演 東かがわ市交

流プラザ多目的ホール 14:00~●

とらまるバベットランド ☎ (0879)25-0055

<とらまる座人形劇公演>人形劇場とらまる座

3/5、4/2・9、5/14 とらまる人形劇団(岡山県)

「ぼうけいばあさん」・他 13:30~●

3/11・12 ☆春一番人形劇祭 市内アマチュア劇

団の連続公演 13:30~●

3/18~26 「春休みとらまるバベットフェスタ2017』

3/18~20、25・26 とらまる座人形劇公演 13:30~

3/18~26 ミニパフォーマンス(人形劇小作品)

公演 とらまる人形劇ミュージアム

11:40~、14:00~

18~20、25・26日は11:40~、15:00~

人形工作ワークショップ

とらまる人形劇ミュージアムにて随時

セット券購入のお子様にオリジナル

グッズプレゼント

5/3~6 ゴールデンウイークイベント バベットシ

アターらせんくらぶ(京都)「マンモスのい

た地球(ほし)」他 13:30~●

5/17~21 人形劇団パン(愛知県)

「おおかみくんと三匹の子ブタ」他

17~19日10:30~、20・21日13:30~●

5/24~28 人形劇団とんと(福井県)

「ころころころがまんまるパン」他

24~26日10:30~、27・28日13:30~●

坂出市教育委員会文化振興課 ☎ (0877)44-5036

3/26 第15回レキブンコウ「町名由来講義

～坂出を見つける知の探訪～(仮題)」

坂出市教育会館(予定) 10:00~■

4/29 万葉まつり

万葉会館 10:00~●(事前申込要)

5/21 第30回狭島万葉茶会

万葉会館 300円 10:00~16:00

●は有料、■は無料、▲は参加料、★は整理券が必要です。(記号表示は判明したもののみ)

「文化通心」第94号は6月1日発行です。次の期間(6月1日から9月末日)の情報を5月10日までにお知らせ下さい。

上記予定は変更する場合もあります。

☎ (087)826-2212

■財団のお知らせ

和田邦坊デザイン探訪記 発表トークイベント&邦坊茶会

「和田邦坊デザイン探訪記」は、西谷美紀さん（前号表紙）が、続けて来た研究の成果の第一弾としてまとめられた本です。財団の助成事業として、この度、出版記念イベントとして、西谷さん本人のトークショーと和田邦坊コレクションを使ったお茶会を企画致しました。

和田邦坊は、戦後の香川をデザインした人で、栗林公園に隣接していた民芸館や旧高松市美術館の初代館長でした。また、名物かまどや灸まんなどの包装紙やバッグ。山田屋うどんやわら屋うどんなどの店舗やうどん鉢や包装紙など、今で言うロゴなども含めて総合的にデザインしました。出身地の琴平では、虎屋や灸まんの店舗も手掛けました。独特の民芸調のイメージは今も県民には馴染みが深いと思いますが、どういう人なのがご存知の方は少ないと思います。この機会にぜひ興味を持つて下さい。

日時 三月二十八日（火）
第一回 午後六時より
第二回 午後七時三十分より
・トークショーの後にお茶席があります。（各回定員三十名）
参加料 財團茶室 晴松亭（立札席・広間）二〇〇〇円（完成本進呈）
・お申し込みは、財團事務局まで。

友の会「晴友会」、四月の更新時期が参りました。更新をご希望の方は、同封の郵便振替用紙にて年会費三千円をお振込み願います。

（期間：平成29年4月1日～平成30年3月31日 但し、平成28年12月以降ご入会の方は除く）

第三回 あ・うん数寄 若人茶会と讃岐ものご案内

日時 四月二十九日（土）・三十日（日）
場所 玉藻公園・披雲閣
席料 大人二千円・高校生以下千円

毎年連休前に開催して参りました「ヤング茶会と讃岐もの」を改名して、今年から「若人茶会と讃岐もの」と致しました。

県内の高校の茶道部等を中心に小学生まで、茶の湯を習っている子ども達のお茶会です。それぞれの発想で子ども達なりの一座建立を目指していただきます。茶の湯の目的はいろいろあると思いますが、子ども達にとって、茶席のテーマを考えて、それに沿つた場を設えたり、道具を選んで、問答を考えるという機会は、なかなかありません。

そうした経験が、より深い興味となつて大人になつてからも茶の湯に親しんでいただければと願いながら、このイベントを企画致しました。この機会にご参加いただいて、より多くの子ども達が、参加していただけるようご案内等、ご協力下さいましたら、幸甚です。

今後とも、より多くの高校生が茶会に参加して下さる事を願つております。

また、大書院で開催の「讃岐もの」も遅にてもいろいろと気軽に体験してもらえるように準備しておりますので、出来るだけ子供さん同伴でご参加ください。

茶室設立二十周年記念企画 「新風茶会」のご案内

この五年間、茶会に限らず毎年ご来高下さっている千宗屋若宗匠が、今年は初風炉の釜をかけて下さる事になりました。また、財団の新たなスタートとしての新風。さらに、昨年家元の水屋修行を終えられた佐伯久徳先生を薄茶席に抜擢され、若宗匠の濃茶席と共に、次世代を担うお二人の新風。この三つの風を重ねて

京都を挟んで、現在は東京と大阪をそれぞれ本拠とされているお二人ですので、お茶席の違いも見どころだと思います。流派にこだわらず、この機会をお見逃しなくご参加下さいますようお頼み申します。

美藻庵晴松亭が落成して二十年になりました。この間、茶道のみならずいろいろな文化啓蒙活動にかかわることができました。多くの方々にお世話になりました。当財団の主な事業目的の一つでもあります地域の伝統文化等の継承・保護に関する事業として催してきました「若人茶会と讃岐もの」も今年で三回目となります。少子高齢化とともに伝統文化の継承が困難となりつつある今、この催しにご参加いただいた皆様に、特に次世代を担う若者たちに、見て、触れて、言葉を交わしていただき、讃岐の伝統文化に関心を持つていただく良い機会になればと願っています。

【声・情報お寄せください】
TEL (087) 8226・3355
FAX (087) 8226・2212
info@chujo-zaidan.or.jp

中條文化振興財団

編集後記

「文化通心」第94号は平成29年6月1日発行です。